

2024年度 長野県立大学 一般選抜（前期日程）
グローバルマネジメント学部 小論文 出題意図

【概要】

人々の健康は、原因を遡ると社会経済的要因の影響を受けていることが明らかになっている。この出題は健康格差社会についての様々な調査報告から、文章読解力、図表読解力を通じ、論理的説明力を有するかを問う。また、格差縮小のための思考力や提案力の基盤（グローバルマネジメント学部のアドミッション・ポリシーに掲げる資質・能力）を有するかを問っている。健康長寿県である長野県において経営学・経済学を学ぶ学生に多面的な視野で専門を捉える必要を出題内容から学ぶことを期待している。

【問1】

社会経済的要因（ここでは所得格差）が、個人の健康行動（食事・喫煙等）や医療の受診行動（受診等）、心理的要因（うつや不安等）に影響し、心身（こころとからだ）の健康状態に影響を与えていることを文章や図から読み取れているかを問う問題である。

【問2】

社会経済的要因（ここでは地域特性による環境要因の違い）が、どのように健康の地域格差を生じさせているのか経路の概要が読み取れているかを、根拠となる資料を提示させて問う問題である。

【問3】

グローバルマネジメント学部のアドミッション・ポリシーである「社会や地域の課題解決のための事業創造、課題解決のために活動するリーダーとなることを志す者」を意識し、健康格差縮小対策について受験者に提案させる形式としている。自身の提案が資料を根拠に説得力のあるものになっているか、事業創造・課題解決へのチャレンジになっているかを問う問題である。